



Great Britain

今年4月21日、93歳を迎えられたエリザベス女王。毎年、6月の公式誕生日には、盛大な祝賀行事「トルーベック・サーカス」が行われ、英国のロイヤルファミリーがバッキンガム宮殿のテラスに登場します。昨年からはメーガン妃が加わり、小さなわが子さまも年々増えて今や総勢30人以上が登場。英国王室の華やかさ、エネルギーを感じさせます。

© Neil Moxford/Gettyimages

新時代到来で、ロイヤル

日本と 美しきロイ

Photos : KEVIN CHAN (P.230~233)
Realization : MIHO KASHIWABARA (P.218~229)
Styling & Realization : KAORI TERASAWA (P.230~233)

お代替わりによって新しい時代が到来した日本の皇室。スタイル・アイコンからロキヤサリン妃、メーガン妃、4人の輝く女性を中心に、日・英のロイヤルファミリー



への注目がますます沸騰!

英国、 ヤルフファミリー

Happy
Royal Family



Japan

2019年5月4日、新天皇のご即位を祝う一般参賀が計6回行われ、参賀者は計14万人以上に、宮殿のベランダに登壇された雅子さまをはじめ女性皇族の方々は、気品あふれるローブモンタントに身を包んでご登場。新時代令和の皇室の輝きを感じる一日でした。右から、佳子さま、紀子さま、皇后雅子さま、天皇陛下、秋篠宮さま、眞子さま。

©Pasya-Mito

イヤルキッズまでスターめじろ押し of 英国王室。新皇后雅子さま、上皇后美智子さま、の今をお届けします。後半は最新のキャサリン妃ファッションもご紹介。

英国王室通のエッセイスト、中野香織さんに聞く 新皇后・雅子さまへの期待

主役は日本に誕生した新しい皇后陛下、雅子さまにフォーカス。小誌ロイヤル特集でおなじみの中野香織さんに、雅子さまの魅力やファッション、欧州の同世代王妃たちとの関係性、そして期待までを伺います。

1 2019年5月1日朝、即位後朝見の儀のため、皇居に向かわれる雅子さま。笑顔が輝きやがて、着用されたティアラは明治時代から歴代皇后が受け継ぐもの、宝飾部分はシューメ製といわれています。2 同日午後、皇族方の祝賀を受けた後、宮殿を退出される天皇家皇孫陛下。3 5月4日、軽やかなイエロー（黄色）のドレスで一般参賀にお出ましに。



Kaori Nakano

PROFILE なかの かおり 株式会社Kaori Nakano代表。エッセイスト、経営史家として執筆・講演・顧問業務などで活躍中。東京大学非常勤講師、英国ケンブリッジ大学客員研究員、明治大学特任教授を歴任。著書多数。6月、ファッションを通じ英国王室の人々の生き方を考える「ロイヤルスタイル-英国王室ファッション史」(吉川弘文館)を上梓。
www.kaori-nakano.com/

*Masako,
Her Majesty the Empress*

Q 天皇家陛下の即位の儀式や初の一般参賀をご覧になった際の感想は？

A 雅子さまが曇りなき快い笑顔を見せられました。国民皆がご病氣のことを共有しているので喜びもひとしお、あの笑顔はひときわ深い感慨をおぼえました。

Q 即位関連の装いはいかがでしたか？

A 印象的なのは一般参賀のドレスです。一般的にはびっくりしたイエローは日本人には似合にくい色。雅子さまはそれを着こなせる珍しい方です。西洋でイエローはゴールドの代わりに使われ、英国でも原色のイエローはエリザベス女王ぐらいたか着こなせないロイヤルな色。惚測にすぎませんが、日出づる国の皇后として、太陽につながるイメージ、でも赤ほど目立ちすぎない色として選ばれたのかもしれない。また今までも勝負色の選ばれていたの、雅子カラー、としてもいいのでは、と思うほどお似合いです。

Q 今までの雅子さまで印象的なのは？

A やはり婚約時代のお姿です。あの頃の、意気をはっきりとおもちの、有能なキャリア女性の雰囲気をもう一度見たいです。

Q どんな皇后になってほしいですか？

A もっと語っていただきたいですね。日本ではご本人の言葉がなかなか報道されないのですが、今、欧州の王室はSNSを活用して発信したり、例えばウィリアム王子は突然マイクを向けられてもすぐジョークで返したりして支持を集めています。あらかじめ決められた言葉ではなく、即興的に語るはお人柄を知ってもらうよい機会。特に雅子さまは語るべき言葉をおもちの方だと思います。

新時代の若き皇室代表、眞子さまと佳子さま

お代わりによる公務見直しで、この春秋鎌倉さまからみどりの感謝祭の名義継承を引き継がれた眞子さま。7月にベルギーとボリビアの南米2カ国訪問が決定しました。一方、今年3月国際基督教大学を卒業された佳子さま。9月に初の海外公務となるオーストリアとハンガリーの公式訪問を検討中とのこと。日本の若きプリンセスの活躍・魅力が、海外でも広く知られていくことになりそうです。



10



11



12

今年のウォッシュレットから！ パステルはおふたりの嫁入りカラー。最近ではクールな色が増えた印象。
10 2月26日、天皇家下の即位30年の宮中茶会で、カチューシャタイプのヘッドピースでお揃いの感。11 3月24日、少年少女オーケストラのコンサートを鑑賞。12 4月15日、東京国立博物館で皇室ゆかりの美術品の特別展を鑑賞。

編集部が厳選 雅子さまの魅力が発揮された瞬間



ラッキーカラーはイエロー

4 1993年1月19日、結婚が正式に決定し、おふたり揃って初の記者会見という晴れ舞台の後に、眞子さまが選んだのがイエロー。結婚の儀のさもや安子さまの御伴皇親御族に因するの儀(一般のお宮参りにあたる儀式)の日のスーツ。国連会のきものと、ここぞという日はいつもイエロー。皇后となられた初の一般参賀にこの色を選ばれたのも納得です。



6

国賓へのご挨拶に世界も注目!



5 今年5月27日に行われた、令和初の国賓トランプ大統領の歓迎行事。その後の会見や宮中晩餐会、翌日のお見送りまで、大統領夫妻と適度な距離感でこやかに話される姿が世界中に配信。ニューヨーク・タイムスは大統領の随行記事の見出しに「眞子皇太后スター」とつけるほどの高評価!

新皇后としてソロ公務スタート



9 皇后としての大切な単独公務が、日本赤十字社の名誉総裁としてのナイトメダル授与式。全国赤十字大会へのご出席です。今年5月22日に開かれた全国赤十字大会は、皇后になられて初の単独公務。約1900人が参加する会場で、堂々と有功章の授与を行われました。



欧州のロイヤルとの交流



8

ファミリーの絆

8 今年3月、恒例のご静養のため長野駅に到着のご一家。両陛下が揃ってこられた建物でスノーバープリンセスに成長中の愛子さま。成績は学年トップクラスでスポーツ万能との噂。さらにチュウロを演奏、テンマークの皇太子夫妻と英語で会話するほどの語学力です。

Q 眞子さまと佳子さまのヨーロッパの王妃についてはいかがですか?

A スペインのレティシア王妃、オランダのマキシマ王妃、ベルギーのマチルド王妃、ヨルダンのラニヤ王妃、皆さま美しくファッショセンスもよく、キャリアも個性もある、非常にハイスペックということで似ていますね。しかもスカンダルさえチャームポイントにされている。彼女たちの存在が国の格を上げているという印象です。眞子さまは、彼女たちとまったく互角に語り合える知性があります。王妃ネットワークを培って、国際平和などにより貢献ができると思います。

Q 王妃ネットワークとは?

A いわゆる記録される歴史、正史は国王が担うものですが、正史には記録されない、でも実は重要な部分をつないできたのが歴代の王妃たちです。眞子さまなら、報道されていない場などでも各国の王妃たちと語られ、絆を深められるでしょう。

Q 今後期待されることは?

A 眞子さまと同じ不調を悩んでいる人は大勢います。お辛い時期をどう過ごすか、どのように乗り越えられたのか、いつか国民とシェアしていただけたら嬉しいですね。励みになると思います。英国ではウィリアム王子とヘンリー王子が、自らの苦しみをカミングアウトすることで、メンタルヘルスの活動の大きな力になっています。多くの人が経験していることをシェアする皇室であることが非常に21世紀的。両陛下には、ぜひ突破口となつていただけたらと思います。